

保 存 版

清水地区地域福祉活動計画

誰もが住みやすく 共に生きるまち

～清く明るい地域をめざして～



清水地区福祉対策推進協議会
佐世保市・佐世保市社会福祉協議会

【1】清水地区地域福祉活動計画策定委員会

清水地区の地域福祉活動計画を策定するにあたり、清水地区福祉対策推進協議会の構成員を中心とした「策定委員会」をつくり、住民座談会「地域福祉“お茶の間トーク”（P7~8参照）」で出された意見の整理や、計画の原稿作成等を行いました。



(策定委員)

山村 和男	西村 邦彦
白浜 邦治	都知木和博
山口 清美	金子 健夫
高橋 英雄	山本 文孝
外間 雅広	初瀬しず子
福野 啓吉	有田スエノ
中島 真澄	キャトル啓子

(順不同)



**清水を想い、
清水のために考えました！
ぜひ読んで、
一緒に参加してください！**

清水地区福祉対策推進協議会 会長 西村 邦彦 (清水地区地域福祉活動計画策定委員会委員長)

日頃から、地域福祉活動の推進につきまして、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、清水地区福祉対策推進協議会では、だれもが住み慣れた地域で安心して暮らしていけるように、平成19年6月と7月に「地域福祉“お茶の間トーク”」を開催しました。お茶の間トークには、地域の皆様に多数ご参加いただき、地域の「いいところ」や「気になるところ」、またそれを解決するためのアイデアなど、多くの貴重なご意見等を出し合っていました。

今回皆様からいただいた素晴らしいアイデアや、清水地区ならではの課題や問題点などについては、地域の様々な団体や関係者の方々に構成する策定委員会を立ち上げ、委員の皆様から多くのご意見をいただきながら協議を重ね、ここに清水地区地域福祉活動計画「誰もが住みやすく共に生きるまち ～清く明るい地域をめざして～」としてまとめることができました。

本活動計画書は、地域の皆様の福祉に対する情熱の結集であり、これからの地域福祉の推進のために反映できれば幸いです。今後とも地域の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後に、お忙しい中にご協力いただきました策定委員の皆様をはじめ、行政や社会福祉協議会の皆様のご指導ご助言に感謝申し上げ、ご挨拶とします。

【2】 地域福祉活動計画の概要

住みなれた地域で、これからも安心して暮らしたい！

これは誰もが願っていることです。

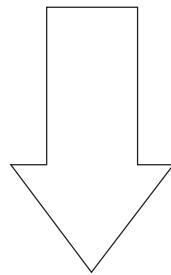


いま、地域では…

高齢者の見守り、子どもの安全、ごみ問題、町内会活動…など行政のサービスだけでは解決することが難しい、さまざまな問題があります。

むかしは…

「向こう三軒両隣」という近所の助け合いのなかで解決できていたかもしれません。



どうすれば解決できる？



「地域の中で問題となっていること・困っていること」などを、『**地域みんなの問題**』と考え、その解決について『**地域みんなで考え、取り組む**』ことが必要です。



地域福祉の考え方

◎この地域福祉の考え方を進めていくきっかけとして、「地域福祉“お茶の間トーク”」を行い、皆さんの住んでいる地域のことについて話し合いました。

P7～P8に掲載しています。

◎話し合った内容をもとに、さらに住みよい「清水」のまちをつくるために作成したのが、この清水地区地域福祉活動計画

「誰もが住みやすく共に生きるまち」

～清く明るい地域をめざして～

です。

これからも、みんなで協力して、安心して暮らせる地域を作りましょう！

※この活動計画は、市内31地区でそれぞれ作成され、それをもとに、市全体の「地域福祉計画」が策定されます。

【3】清水地区ってこんなまちです

(清水地区の歴史)

清水地区は佐世保市のほぼ中心部に位置し、約7千人の住民が生活しています。中央には佐世保川が流れ、その右岸には大開川や石坂川、清水川、福田川、左岸には折橋川など小さな川が流れ込んでいます。

この付近には昔からわずかな集落があり、戦国時代には佐世保川を挟んで鼻線城（現保立公園）と佐世保城（城山町東の崖）が築かれていました。

また、江戸時代には、中通免と横尾免、折橋免と八反間免、その免の中に小字がありました。小字は今の町や地区と言わなければならないので、現在の町名はその小字に由来しています。例えば宮田町は八幡宮の社領地字宮田、俵町は字俵石、梅田町は字梅ノ木田、保立町は字保立目、石坂町は字石ノ坂、清水町は字清水ノ本、中通町は中通免、福田町は字福田（仏供田）、万徳町は字万徳地原からきています。八幡町は亀山八幡宮の鎮座、また城山町は佐世保城からきているようです。

さらに平戸往還が整備されるとともに、一里塚や松並木が整えられ、佐世保市の中心地である八幡町付近には、相神浦筋郡代役所がおかれ、庄屋などもありました。

明治22年（1889年）、佐世保海軍鎮守府が開庁すると、多くの人々が佐世保に住むようになり、川治いや山の手新しい市街地ができました。庄屋跡にあった佐世保小学校（後の八幡小）は、現在の市役所付近に移転したあとさらに現在の北高グラウンドに移されました。また、この頃に旧佐世保中学校や成徳高等女学校、大正期に商業学校、保立小が創立されました。

明治35年（1902年）には、市制が施行され佐世保市となり、市役所が建設されました。周辺には道路や町並みが整備され、軍人や工場の職工、官吏の住宅、商店街ができました。戦後は八幡小、清水中、佐世保北高が開校し、若者や子どもが溢れていました。

以後60有余年が経った現在でも、落ち着いた風土と人の触れ合いを大切にする地域です。

★清水地区って……どのあたりをいうの？

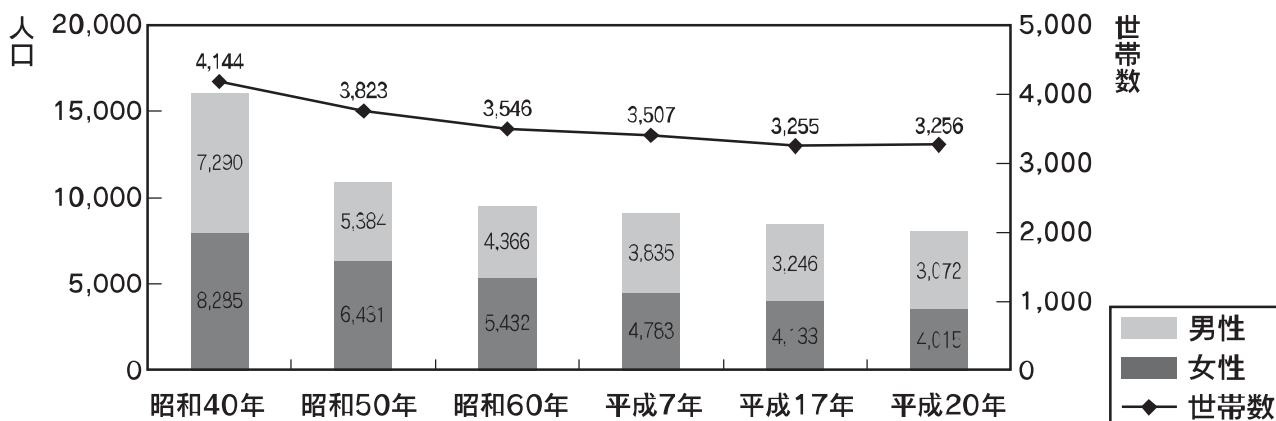
現在、清水地区と呼ばれる範囲は、次のとおりです。

町名	八幡町 中通町	城山町 福田町	宮田町 万徳町	俵町	梅田町	保立町	石坂町	清水町
----	------------	------------	------------	----	-----	-----	-----	-----

〔佐世保市における清水地区の位置〕



(清水地区の人口推移) ※いずれも10月1日時点の統計資料



(清水地区“わがまち自慢”)

清水地区には“自慢”がいっぱい！その一部を紹介します。

縄文人の生活した中通洞穴

中通町に小字屏風岩ひょうふういわがあり、切り立った断崖の下に将冠岳から流れ出る清流が抉った小さな洞穴があります。

この洞穴は、昭和42年頃、清水中学校2年の石橋君が発見したもので、「中通洞穴」と命名されました。

ここには約4千年前の縄文時代中期の頃に洞穴人が生活していて、弓張や将冠の山々のドングリやマテ、クリ類、さらに猪・兎・鹿類、佐世保川や海での魚介類など大自然の恵みが、彼らの大切な食糧源でした。

この洞穴からは大量の黒曜石の矢じりや土器が出土しており、それらの遺物は島瀬美術センターに収蔵されています。



中通洞穴

蛍の名所 大開川

将冠岳に流れを発する大開川は、旧市内で蛍の群れを見ることのできる貴重な場所です。

かつて夏の到来を告げる蛍は、各地の小川せいでくに棲息していました。その蛍の発する光に日本人は心を動かされ、「蛍の光窓の雪」、「蛍雪の功」と努力することの大切さを語りました。初夏の夜に、多くの子どもや大人が川で蛍を観ることで、自然の豊かさや暖かさそして風情を感じていたものです。

残念ながら、清流を好んで棲む蛍や多くの虫たちは、川の汚れが原因で次々にその姿を消してしまいましたが、大開川には昔の風景が見事に蘇っています。



大開川

戦国の世を彩る佐世保の城主たち

戦国の昔、佐世保城主は佐世保諫いさほという人でした。諫の兄は瀬戸越にあった大智庵城の宗家松浦政、妻は平戸松浦興信の妹でした。その平戸松浦と宗家松浦が激しい戦をしました。それが明応7年(1498年)の大智庵城の攻防です。その戦で政は落命しましたが、諫は援軍を送っていません。やがて諫は享禄元年(1528年)に他界し、妻は尼となり永林えいりんと号しました。

後の城主に遠藤但馬守とんまのかみとその娘婿である赤崎伊予守いよのかみがいます。但馬は謀反の疑いで松浦親に討たれますが、村人は但馬を慕い神社に祭っています。のちに伊予は居館を中通に移し、小川内へ隠居しています。



左側丘に鼻線城、
右側に佐世保城がありました。

役夫死者の碑と児童遊園の碑

八幡町の西方寺入口に「役夫死者の碑」があります。軍港建設の礎となり、作業中に命を落とした人たちを祭ったものです。明治21年(1888年)鎮守府開庁の前に、村の有志が役夫の人たちの尊い犠牲を顕彰し、建立しました。

また、八幡神社境内には「児童遊園」の石碑があります。大正6年(1917年)、八幡小学校児童が海軍士官に短剣で殺害されるという事件がありました。その児童は当時鎮守府長官山下中将の子息でした。父親は悲しみ事件の起きた場所を買い取り、子どもの遊園地にしました。こんな悲惨な事件が起きないようにと祈りをこめたものでしょう。



役夫死者の碑



児童遊園の碑

【4】清水地区を支える団体(平成20年現在)

◎清水地区公民館・町内会・自治会

清水地区公民館・町内会・自治会は、13ヶ町で構成されています。

地域の生活環境の整備や防犯・防災活動の推進、各町が抱える諸問題への対応、市連合町内連絡協議会や市保健環境連合会の連絡事項等に関する話し合いを、3ヶ月に1回行っています。

また、清水小学校区親睦球技大会を毎年10月に開催しており、住民同士の親睦が図られています。



◎清水地区民生委員・児童委員協議会

清水地区民生委員・児童委員協議会は、地域の相談援助活動の担い手として、各町から選出された民生委員・児童委員17名と、主任児童委員2名の計19名で構成しています。

私たちは、「常に住民の立場に立って相談に応じ、援助を行う」をモットーに、個人の情報保護、守秘義務等を守りながら、行政とのパイプ役になるよう日々活動しています。

これからも、地域住民の皆様の民生委員・児童委員へのご理解とご協力をお願いいたします。



◎清水小学校

清水小学校は八幡小学校と保立小学校が統合し、平成16年に開校しました。現在学級数16、児童数418名です。校舎内は明るく、教室と廊下の境の壁がない、広々とした開放的な空間の中で、子どもたちは伸び伸びと活動しています。

この度、平成20年度公立学校優良施設として、全国最高賞である「文部科学大臣奨励賞」を受賞しました。現在、建物だけでなく中身も日本一になるよう努力しているところです。また、保護者の皆さんも協力的で、子どものためならと、よく学校に足を運んでいます。

地元俵町商店街の協力を得ながら「起業家体験学習」や「職場体験学習」を実施するなど、地域を組み込んだ教材開発に取り組み、総合的な力を高めるために頑張っています。



◎清水中学校区青少年健全育成会

健全育成会では、「地域の子どもは地域で守る」を合言葉に、学校と地域が連携して危険箇所の見まわりや、登下校時のあいさつ運動、街頭補導、ココロねっこ運動の啓発活動など、子どもたちの健全な育成に取り組んでいます。

このほか、平成20年で5回目を迎えた田植・稲刈り体験は、子どもたちのほか地域の多くの方々が参加しており、貴重な交流の場となっています。10月の稲刈りのあと、3月には餅つきを行い、できあがった紅白餅は、校区内にある4つの小中学校の卒業生全員に配られることになっています。



【5】清水地区福祉対策推進協議会の紹介

どのような団体？

福祉対策推進協議会（略称：福対協）は、地域住民の身近な困りごとを把握し、その解決に向けて住民参加による活動に取り組み、より住みやすい地域づくりを進めている組織です。

清水地区福対協は、平成17年にそれまでの保立地区と八幡地区が合併して設立され、構成団体のメンバーを中心に、住民の皆さんと一緒にさまざまな活動に取り組んでいます。

どのような人たちがメンバー？

民生委員児童委員、公民館・町内会・自治会、婦人部、老人クラブ、PTA、小・中学校など、幅広いメンバーで構成されています。

主な活動は？

福対協では、地域が抱えている福祉問題や住民のニーズにあった活動に取り組んでいます。ここでは、主なものを紹介いたします。

ふれあいネットワーク

近所づきあいが少なくなっていく中、「地域のみんなでお互いに見守り助け合っていきましょう。」という趣旨で、主にひとり暮らしの高齢者を対象とした活動です。

清水地区では約30名の方が対象となっていて、隣近所の方がそれを支えるネットワークの構成員となり、安否確認などの活動をしています。

食事サービスボランティア

清水地区には、2つの食事サービスグループ（梅田婦人部・保立町2組長生会）があり、地域のひとり暮らしの高齢者などを対象に、年に5回から7回、季節に合わせた献立を考えながら食事を提供しています。

自宅にお弁当を配ったり、公民館で会食をしたりしながら、高齢者の地域での生活を支援しています。



ふれあいいいききサロン(デイクラブ)

地域の公民館などに、近くに住んでいる住民が集まり、共同で企画を考えながら運営していく、楽しい仲間づくりの活動です。

清水地区には3つのグループがあり、民謡・フラダンス・茶話会など、参加する皆さんが地域の中で「楽しく」、「無理なく」交流をしています。皆さんもお気軽にお立ち寄りください。



これからは、地域のさまざまな団体が共に連携を深め、一緒に活動していくことでさらに充実した活動につながるのではないのでしょうか。

地域で活動されている団体の情報がありましたら、ぜひお知らせ下さい。

【6】清水地区「地域福祉“お茶の間トーク”」

“お茶の間トーク”ってなに？

もっと住みやすい清水のまちにするために、地域の人々が、2回にわたっていろいろなことを話し合ったのが“お茶の間トーク”です。

参加者の皆さんがグループに分かれて、模造紙や付せん紙を使いながら、誰でも平等・自由に意見を出し合う「ワークショップ」という方法で行われました。

クイズやゲームなどを交えて楽しみながら、大人も子どもも一緒に、まちの中の問題やその解決方法を考えることで、参加者の皆さんの交流にもなりました。

第1回

テーマ：地域のことを見つめ直そう！

～ 地域について考えるきっかけづくり ～

日 程：平成19年6月9日（土）

内 容：●お茶の間クイズ

●地域マップづくり

●地域の“よかところ”・“気になるところ”探し



まずは清水地区にちなんだクイズや、大きな地図の中から学校や施設を探すマップづくりに、グループごとに協力して取り組み、コミュニケーションを深めました。

緊張もほぐれたところで、参加者それぞれが思う清水地区の“よかところ”と“気になるところ”を出し合いました。

参加した皆さんにとっては、お互いに同じ悩みを持っていたり、知らなかったことを再発見するいい機会になったようです。

※下のような意見が多く出されました。



【よかところ】

- 行政機関・病院など公共施設に近い
- 買い物に便利
- 挨拶がよくおこなわれている

【気になるところ】

- 坂道や階段が多く高齢者は大変
- 一人暮らしの高齢者が増えている
- ごみのポイ捨てや不法投棄がある

\\ 皆さんも清水地区“お茶の間クイズ”に挑戦してみましょう! //



問1 八幡神社の国道側入口にある大鳥居の2本の柱には、それぞれ2個ずつ「鉄製の輪」が取り付けられています。これは何のためにあるのでしょうか？

- ①門松を飾る ②榊を飾る ③ハシゴの代わり

問2 佐世保市役所は13階建ての建物ですが、その高さは何メートルでしょうか？

- ①40m ②51m ③53m

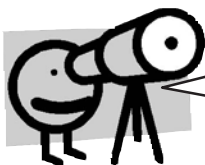
※答えはP8の下にあります。

第2回

テーマ：地域みんなにできることを探そう！
～ 小さなことでも地域のために～

日程：平成19年7月7日（土）

内容：●グループ対抗発想ゲーム
●気になり具合診断
●みんなにできることを探そう



第2回も、まずはゲームなどで交流した後、前回出された“気になるところ”の中から、皆さんの意識が高い問題を選びました。

さらに、その“気になるところ”を解決するために、「地域みんなにできることはないのか」が話し合われました。

グループごとにいろいろな世代の方から、自由に、そして熱心に意見が出されていました。

※出された意見の中からいくつかご紹介します。

【問題】

ひとり暮らしの高齢者が
増えている



【“みんなにできること”の意見】

- 近所の人たちが声をかけ合い見守る
- 町民の皆さんで気がけて生活する

参加した皆さんの感想から

◎皆さんが同じ思いや悩みを持っていることを知った。もっともっと話し合えば解決できることもあるのではと思った。

◎今までの自分ではなく、社会をもっとよく見るようにしないといけないと感じた。

“お茶の間トーク”のねらいはこういうところにもあります。



まずは、清水地区の皆さん一人ひとりが、地域を良くしたいという気持ちを持ち、“できること”を考え取り組むことが大切です。

この“お茶の間トーク”での意見を基に、福対協が中心となってまとめた、次のページからの**“みんなの力でできること”**をぜひ実行していきましょう！



みんなで作ろう！ みんなの清水！

みんな気になってます…。

みんなの力でこんな ことができるよ！

こんな地域を目指そう！！

地域住民・コミュニケーション

ひとり暮らしの高齢者が増えている

だから

- ☆町民の皆さんで声をかけ合い見守りましょう
- ひとり暮らしの人の集会を定期的に行いましょう
- 老人会行事を皆で手伝い、参加者を増やしましょう
- お店の人や宅配をする人に気がけてもらうようお願いしましょう

子ども・若者が減っている

- 活気あるまちづくりについて考えてみましょう

町内の役員のなり手が無い

- ☆行事への参加を通じてつながりを深めましょう
- 町内会の役員の負担を減らして運営しましょう

町内会や町内の行事に無関心な人が多い

- ☆公民館を積極的に活用しましょう
- ☆行事には隣近所が誘いあって参加しましょう
- 町内独自の広報で活動内容を周知しましょう

そして

共に生きる元気なまち

安全・安心な暮らし

・道路が狭く車が通りにくい
(消防・救急車も問題)
・道路が整備されていない

みんな

- ☆近いところはできるだけ歩くようにしましょう
- ☆運転者はマナーを守りましょう
- 手すりなどの安全対策を考えましょう

スピードの出し過ぎなど交通ルールが守られない

- ☆歩行者（特に子ども・高齢者）には注意して運転しましょう
- 交通安全を呼びかけるポスターを貼りましょう

空き地や空き家が多い

- ☆近所の人で気をつけるようにし、異変に気づいたら関係者に連絡しましょう
- 町内会で話し合しましょう

地域の防犯に不安がある

で取り組

- ☆地域の一人ひとりが防犯に関心を持ちましょう
- 町内会で話し合しましょう
- 子どもの登下校時の見守りを今後も続けましょう
- 地域でのパトロールを強化しましょう

災害時の避難場所がわからない

- ☆災害を想定した行動を確認しておきましょう
- 市と連携して避難場所の周知を図りましょう

夜道が暗いので子どもが通るのが心配

- ☆道端の家々に灯りをつけてもらうようにしましょう
- 暗い場所には防犯灯を増やしましょう
- できるだけ明るい照明にしましょう
- 光が通るように木の枝などを切りましょう

そして

ふれあいのある 明るいまち

快適な環境づくり

ごみのポイ捨てや不法投棄がある

みましょう！

- ☆沿道や家の前をきれいにしましょう
- マナーの問題を標語などで表示し、関心を高めましょう
- 町内や班会議で話題にしましょう

・ごみの出し方が悪い
・他の町からごみの持込みがある

- ☆市からのごみに関するお知らせ（分別方法など）をよく読みましょう
- ☆自分の町内でごみを出すように徹底し、他の町に迷惑をかけないようにしましょう
- 町内で話し合しましょう
- 回覧板や貼紙でマナー向上を呼びかけましょう

カラスにごみを荒らされる

- できるだけ荒らされないようなステーションを整備しましょう

・犬や猫のふんの始末がされていない
・のら猫のふんや鳴き声が迷惑

- ☆のら猫にえさをやらないようにしましょう
- ☆ペットの散歩の時は必ずビニール袋を持参し、責任を持ってふんの処理をしましょう
- ☆えさになるごみや食べ物を不用意に出さないようにしましょう
- ☆捨て犬、捨て猫をしないようにしましょう

そして

協力しあうきれいなまち

暮らしの利便性

坂道や階段が多く高齢者の生活は大変

！

- ☆ふれあいタクシーを積極的に利用しましょう
- 手すりをつけるなど安全対策を考えましょう

駐車場が少ない

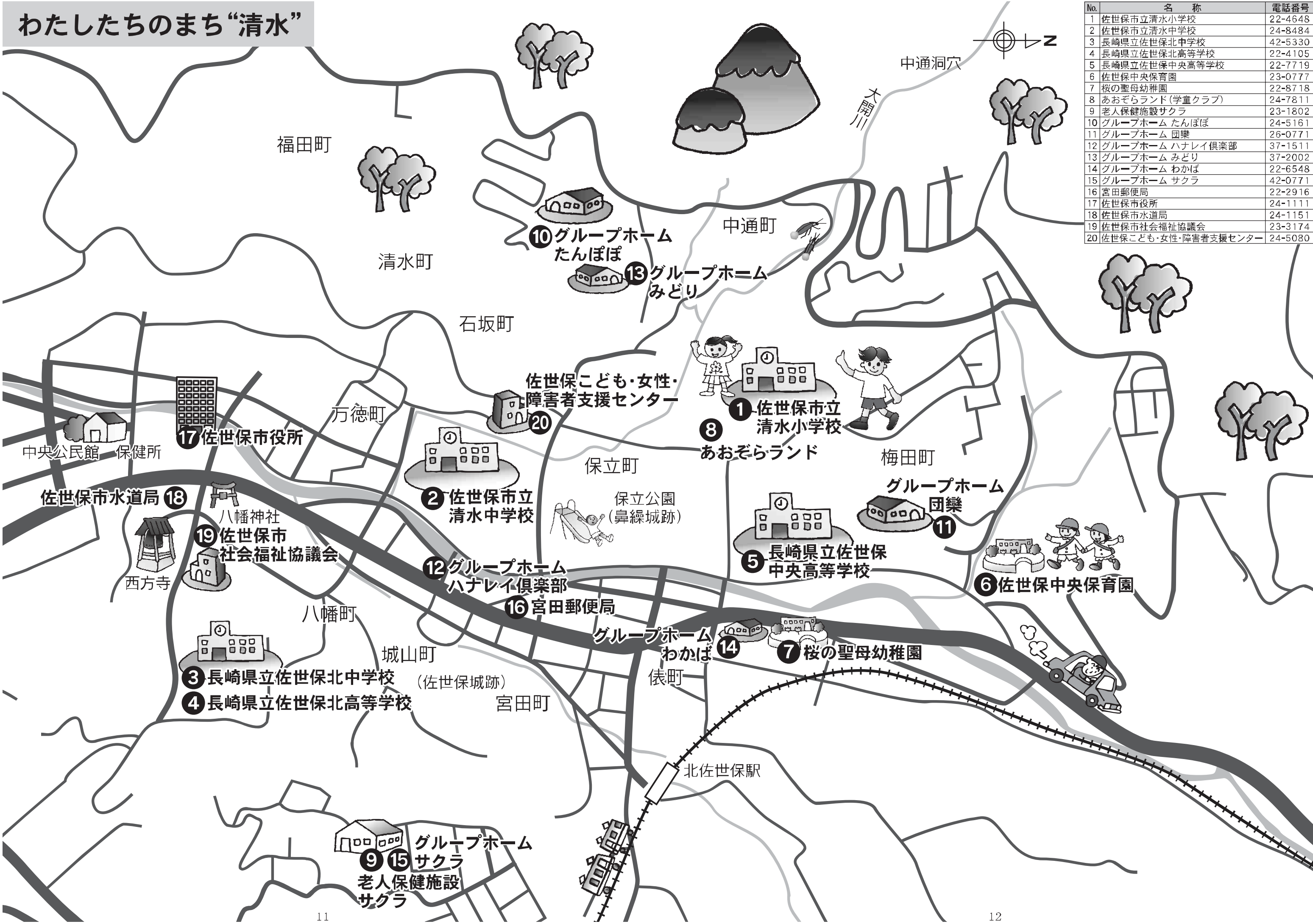
- 空地などの利用について相談してみましょう

！

人にやさしい 住みよいまち

※『みんなの力でこんなことができるよ！』の欄に書いてある☆印がついたものは、「地域の一人ひとりに心がけてほしいこと」です。

わたしたちのまち“清水”



No.	名称	電話番号
1	佐世保市立清水小学校	22-4648
2	佐世保市立清水中学校	24-8484
3	長崎県立佐世保北中学校	42-5330
4	長崎県立佐世保北高等学校	22-4105
5	長崎県立佐世保中央高等学校	22-7719
6	佐世保中央保育園	23-0777
7	桜の聖母幼稚園	22-8718
8	あおぞらランド(学童クラブ)	24-7811
9	老人保健施設サクラ	23-1802
10	グループホーム たんぽぽ	24-5161
11	グループホーム 団楽	26-0771
12	グループホーム ハナレイ倶楽部	37-1511
13	グループホーム みどり	37-2002
14	グループホーム わかば	22-6548
15	グループホーム サクラ	42-0771
16	宮田郵便局	22-2916
17	佐世保市役所	24-1111
18	佐世保市水道局	24-1151
19	佐世保市社会福祉協議会	23-3174
20	佐世保こども・女性・障害者支援センター	24-5080

【7】ごあいさつ

佐世保市長 朝長 則男

これからの社会においては、私たち行政のサービスに加えて、住み慣れた地域の中で市民一人ひとりが互いに支え合う「地域福祉」を進めることが大切です。

この地域福祉活動計画は、それぞれの実状に合った地域福祉を進めるために、地域の皆さんが主体となって策定されたものです。その内容には、住民座談会「地域福祉“お茶の間トーク”」などを通じた、地域の皆さんの意見が色濃く反映されています。

この冊子を通じて、ご自分が住んでいる地域についての理解をさらに深め、今後取り組むべき内容を共有していただくことで、より良い地域づくりが進んでいくことを期待しております。

行政としましても、地域の皆さんによる取り組みへのサポートを行いながら、地域の皆さんと一体となって地域福祉の実現に努めてまいります。

終わりに、この計画を策定するにあたりご協力いただきました福祉対策推進協議会をはじめ関係者の皆さまに、心からお礼を申し上げます。

佐世保市社会福祉協議会 会長 大淵 久美

この度、ここ清水地区において、清水地区地域福祉活動計画『誰もが住みやすく共に生きるまち～清く明るい地域をめざして～』が策定されましたことに、心からお慶び申し上げます。

この計画は、地域の様々な生活課題を解決するために、地域の皆さんにできることはないかを考えていただいた「地域福祉“お茶の間トーク”」での意見に加え、まちの歴史や自慢など地域性豊かな内容で構成されています。

私たち佐世保市社会福祉協議会にとっても大変意義のある計画であり、地域の中で支え合い、安心して暮らせるまちづくりに向けた皆さんの活動を支援させていただくと共に、職員自らも皆さんと一緒に取り組む、地域福祉推進の担い手である社会福祉協議会の役割を果たさなければならないと感じております。

最後になりましたが、計画策定にあたりまして、多大なご尽力をいただきました福祉対策推進協議会をはじめ、地域の皆様に対しまして、厚くお礼を申し上げます。

季節の味処 しぐれ茶屋

新鮮な素材と四季を彩る心づくしの味に
しぐれ茶屋はかたくなにこだわります

営業時間：午後5時～オーダーストップ午後11時

佐世保市下京町7-8 ☎(0956)25-1194

<http://www.shigurejaya.jp>

限りある資源「水」を大切に節水をこころがけましょう!



上下水道・リフォーム工事 他

株式会社 大和エンジニアリングサービス

本社 〒857-1161 長崎県佐世保市大塔町16-15番1

TEL:0956-31-5980(代) FAX:0956-31-5900

技術開発室 〒857-1162 長崎県佐世保市下京町176番地1

TEL:0956-31-1404



佐世保市下京町7番15号
電話 0956(23)3319



日産自動車指定工場

有限会社 天神ポテ一

株式会社 カーメイク佐世保

佐世保市大塔町8-3

TEL(0956)32-6057

TCL(0956)33-1221

FAX(0956)34-1629



バッグショップ **多摩**

〒857-0871 佐世保市本島町4-22

TEL 0956-22-8569

美しいモノづくり

■上製本 ■中綴製本 ■無線綴製本 ■各種平板製袋

■金・銀・箔押 ■紙折(箸袋サイズ~菊全判)

総合製本・紙工センター

有限会社 **古賀製本紙工**

〒857-0033 佐世保市城山町9番10号

☎(0956) 22-7550 ㊚(0956) 25-3203



紙 は、発想の空間だ。

- 洋紙 ●和紙 ●特殊紙 ●板紙 ●包装用紙 ●紙製品全般
- 複写機用PPC用紙(コピー用紙) ●介護用品

佐世保紙株式会社

本社 / 〒857-0852 佐世保市干尽町5-24

TEL 0956-31-5358(代) FAX 0956-31-2789

支店 / 〒812-0857 福岡市博多区西月隈3丁目2-14

TEL 092-401-0010(代) FAX 092-403-0040

3名様より平日だけのお得なプラン

選べる料理

チャイナパーティ

¥2,000 **ポッキリ**

詳しくはお電話で
お問い合せ下さい



中国名菜
天津包子館
TENSHPAOZUKAN

佐世保市上京町3-4

TEL(0956)23-1111(代)

<http://www.tenshinpaozu.jp>



発行 | 平成21年1月
 企画・編集 | 佐世保市保健福祉部総務企画課 ☎0956-24-1111
 | 佐世保市社会福祉協議会 ☎0956-23-3174
 デザイン・印刷 | 有限会社 近代印刷

おかげさまで40th

リニューアルオープン

40周年イベント開催中!!

LUCKY BOWL

佐世保市常盤町5-3
 ☎0956-24-6666

結婚式・衣裳・ご葬儀の事はメモリードにおまかせ下さい。

 GRAND BELLS SASEBO	 Tiara Bridal Costume ブライダルコスチューム ティアラ
メモリード 佐世保中央斎場	メモリード 佐世保典礼会館
早岐 メモリードホール	日野 メモリードホール

 株式会社  佐世保支店
 ☎0956-22-1117 〒857-0059 佐世保市元町1-15

COSMETICS HOUSE
TERUYA

MESSAGE FOR YOU
TERUYA では
 あなたのキレイを
 ワンランクアップします。

下京町店…下京町7-24 TEL23-1533
 大宮店…稲荷町13-3 TEL31-1261
 天神店…天神町3-9-37 TEL31-3343

 **Healthy Factory** 各病院処方箋受け付けます

りきたけ薬局

〒857-0875 佐世保市下京町7-18
 TEL 0956-22-9543
 FAX 0956-22-5114